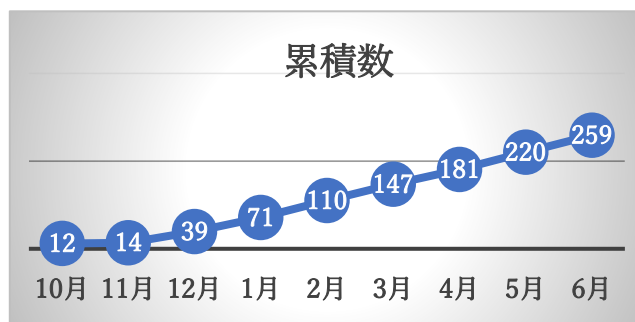
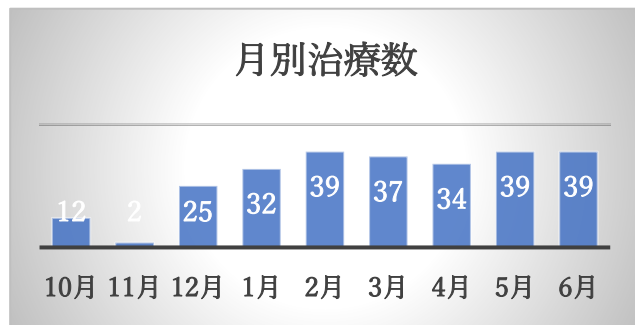


オオサカハイマック通信

治療実績等(治療開始:2018年10月16日～)

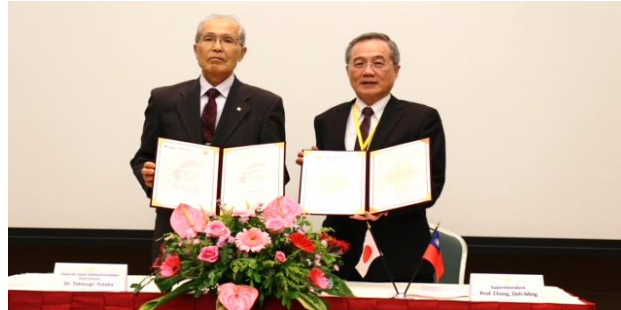
2019年6月30日までに259名の重粒子線治療を開始しました。(うち39名は2019年6月治療開始)



前立腺がん	190名
肺がん	19名
頭頸部がん	18名
肝臓がん	12名
すい臓がん	8名
骨軟部腫瘍	5名
その他	7名

臺北榮民總醫院(台北榮民總醫院)とMOU締結

2019年6月22日(土)、臺北榮民總醫院(台北榮民總醫院)とMOU(Memorandum of Understanding)を締結致しました。今後、医師や技師等の研修を受け入れ、最先端のがん治療の普及に協力していきます。



写真はMOU調印式の模様。臺北榮民總醫院の院長 張徳明先生(右)と弊財団理事長の高杉豊(左)

講演

- 6/14(金) 58th Annual Conference of the Particle Therapy Co-Operative Group (PTCOG58)
 演題: Clinical commissioning of heavy-ion treatment facility Osaka-HIMAK
 演者: Masaaki Takashina, Noriaki Hamatani, Toshiro Tsubouchi, Masashi Yagi, Tatsuaki Kanai, Junetsu Mizoe 場所: Manchester, UK
- 6/1(土) 徳島県立婦人連合会総会における講演会 場所: 徳島県立総合福祉センター
 演題: がんに対する重粒子線治療について 演者: 林和彦(医師)
- 4/5(金) Giornata di Studio AIOCC (Associazione Italia Oncologia Cervico Cefalica)
 “Updates nella diagnostica e trattamento delle neoplasie delle ghiandole salivari:
 l’importanza dell’approccio multidisciplinare” 場所: Pavia, Italia
 演題: Treatment of Salivary Glands Tumors with Particle Radiotherapy: the Japanese Model
 演者: Azusa Hasegawa

研究紹介業績(英文)

1. Feasibility of Re-irradiation using carbon ions for recurrent head and neck malignancies after carbon-ion radiotherapy.
Hayashi K, Koto M, Ikawa H, Hagiwara Y, Tsuji H, Ogawa K, Kamada T.
Radiother Oncol. 2019 Apr 19;136:148-153. doi: 10.1016/j.radonc.2019.04.007. [Epub ahead of print]
2. Clinical outcomes of carbon-ion radiotherapy for locally advanced non-small-cell lung cancer.
Hayashi K, Yamamoto N, Nakajima M, Nomoto A, Tsuji H, Ogawa K, Kamada T.
Cancer Sci. 2019 Feb;110(2):734-741. doi: 10.1111/cas.13890. Epub 2019 Jan 8.
3. A retrospective multicenter study of carbon-ion radiotherapy for external auditory canal and middle ear carcinomas.
Hayashi K, Koto M, Demizu Y, Saitoh JI, Suefujii H, Okimoto T, Ohno T, Shioyama Y, Takagi R, Ikawa H, Nemoto K, Nakano T, Kamada T.
Cancer Med. 2019 Jan;8(1):51-57. doi: 10.1002/cam4.1830. Epub 2018 Dec 8.

患者様のご紹介方法

当センターは**完全予約制**で診療を行います。初診・セカンドオピニオンのご予約はいずれも「医療連携室」宛に FAX をお願い致します。予約から受診までの流れは以下の通りです。

①予約申込票をFAX

「FAX 送信票/受診予約申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、「診療情報提供書(紹介状)」と共に当センター宛に FAX(FAX:06-6947-3211)をお願い致します。
FAX 到着後、当センターからお電話で、診療情報収集状況等を確認させていただきます。

②予約票の FAX

「FAX 送信票/受診予約申込書」「診療情報提供書(紹介状)」等の FAX 資料を基に、当センターのコンファレンスにかけさせていただきます。
予約日時確定後、予約票を FAX 致しますので、患者様にお渡し下さい。

③診療情報の郵送

受診予約決定後、下記の診療情報を当センター宛に早急にご郵送お願い致します。

- ・診療情報提供書(紹介状)
- ・経時的変化がわかる画像CD-Rとその読影所見(※CT・MRI・RI・PET-CT等)
- ・採血結果(腫瘍マーカー、直近の尿素窒素・クレアチニン値、感染症等が分かるデータ)
- ・病理所見(※病理プレパラートは前立腺がん患者様の初診外来時のみ必須、セカンドオピニオン外来では不要)
- ・呼吸機能検査結果(※肺がん患者様の場合は必須)

※上記の診療情報が受診日に届いていない場合は、診療ができませんので、ご注意下さい。

④外来受診

診察にて、重粒子線治療の適格性の判断を行います。「適格性あり」となった場合、その後の院内カンファレンスやキャンサーボードを経て重粒子線治療を行うか決定致します。

- 電話予約受付時間：月曜～金曜(祝祭日を除く) 9時～17時
- 予約申込先：大阪重粒子線センター 医療連携室
- 電話番号：06-6947-3210(代表) FAX番号:06-6947-3211

— 寄附のお願い —

大阪国際がん治療財団では、広く寄附を募っています。

当財団へ寄附いただいた方には、特定公益増進法人に対する寄附として税制上の優遇措置があります。

詳しくは当財団までお問い合わせください。

— お問い合わせ —

発行元:公益財団法人 大阪国際がん治療財団 大阪重粒子線センター

電話:06-6947-3210 ファックス:06-6947-3211

住所:〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前3-1-10

HPアドレス:<https://www.osaka-himak.or.jp/>

大阪重粒子線センターや治療についての詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.osaka-himak.or.jp/>

